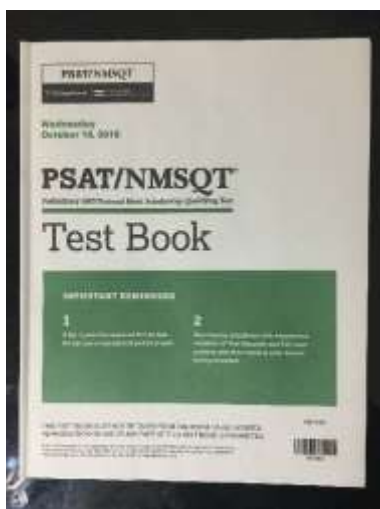


留学だより Ver.5

お久しぶりです。聞くところによると、東京でも雪が降ったそうで、羨ましい限りです。さて今月は先月の予告通り、模試についてです。

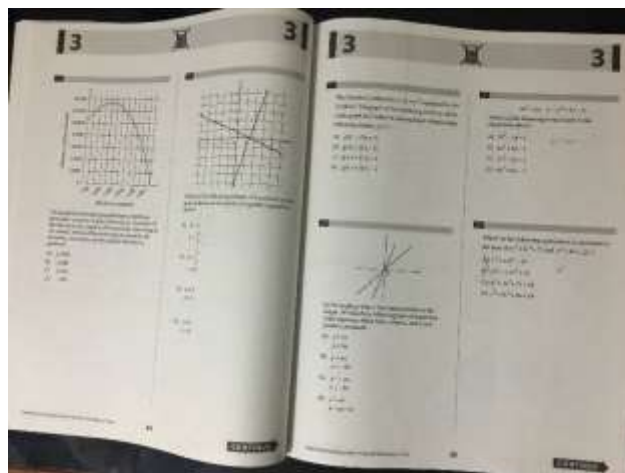
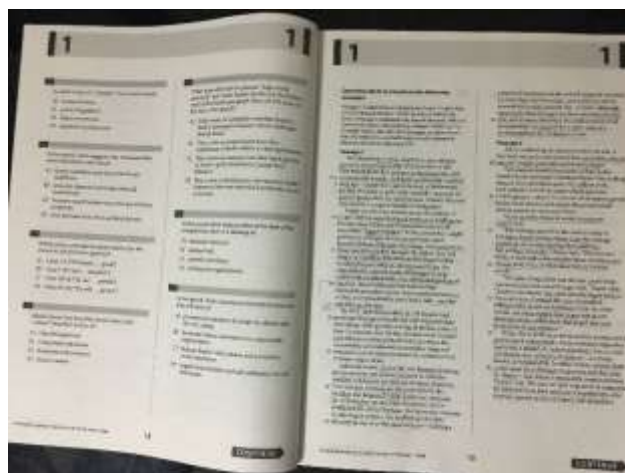
遡ること2018年の10月某日、学校でPSATというテストを受けてきました。アメリカではSATという入試にあたるものがあり、その模試というイメージがつかみやすいでしょうか。



当日にはこのような冊子が配られます。テストはマーク式で、英語と数学の二教科です。

冊子の中身はこのようになっています。英語はリーディングと語彙や語感、数学は電卓を使ってよい問題とそうでない問題に分かれていました。

よく聞く話ですが、数学はやはり日本のものと比べると遥かに易しかったです。

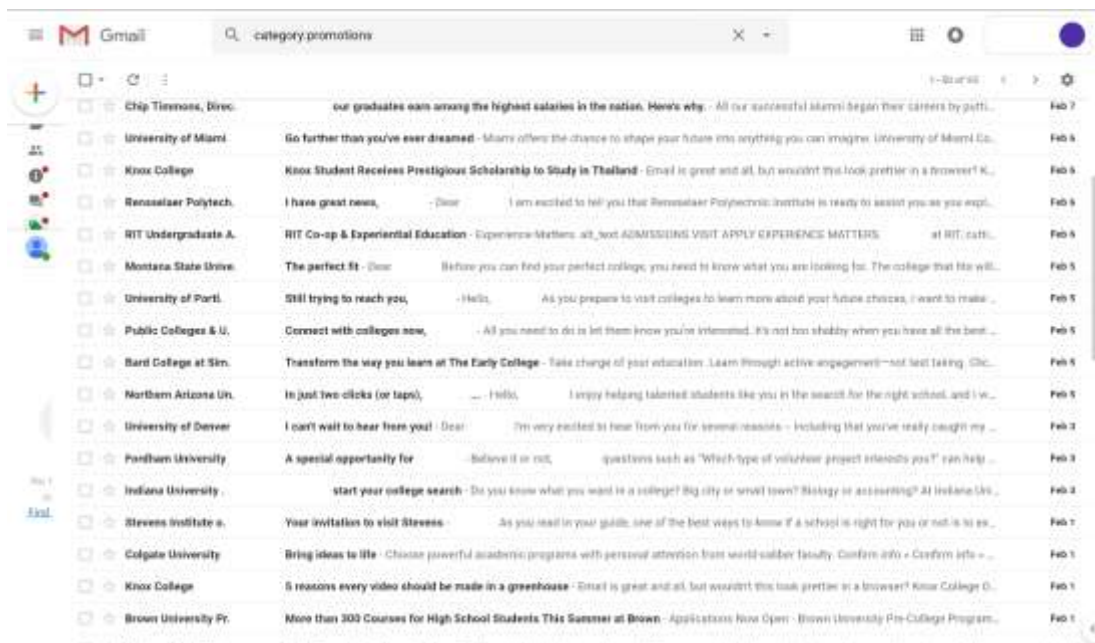




テストを受けてからしばらくすると、インターネット上で結果が見られるようになります。また、結果が冊子で配られます。

これで終わりだと思ったのですが…

まだ続きました。



ある日、このように大学からお誘い（もとい宣伝）のメールが大量にきていました。これは希望者のみのようですが、さすがにこれは多いのではと思います。しかし、これからの進路を考えるうえで大いに参考になりそうです。



また、郵送でもいくつかお知らせが来ていました。

これを鑑みて、日本についてはよく知らないのですが、アメリカは日本に比べ積極的な大学が多い印象がします。

今月はここまでにします。
また来月お会いしましょう。

板橋